

ワイエムシ分析クロマトセミナー <2014年セミナー第二弾>

クロマトグラファーの皆様に吉報！
HPLC&UHPLCおよび
LC/MS(MS) において頑健性の
高いメソッドを開発することを強力
にサポート可能な実践セミナーを
ご提供！



株式会社新日本科学 薬物代謝分析センター 試験推進部 第四研究室
室長 川端光彦様をゲストスピーカーとしてお招きしてご講演いただきます。

頑健性の高い分析メソッドを確立するためには、最適な分離モードの選択および分析メソッドの最適化が重要です。本セミナーでは様々な分離モードにおける最先端テクノロジーカラムや分析メソッドソリューションを提案致します。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<セミナー開催日> 2014年8月1日 (金曜日)
<会場> 株式会社ワイエムシ キラルテクノロジー研究所 (京都)
<定員> 30名 <参加費> 無料
<セミナープログラム>

12:45 -	受付開始
13:30 -13:40	開会のご挨拶
13:40 -14:30	LC/MS(MS)分析における分析条件設定のノウハウ 株式会社新日本科学 薬物代謝分析センター 試験推進部 第四研究室 室長 川端光彦様 ご講演 LC/MS(MS)分析での様々なノウハウをご講演頂きます。具体的には、カラム選択におけるフロー図、スペクトルからキャリーオーバー化合物予測、装置間差によるキャリーオーバー対策、LC/MS(MS)における移動相設計のヒント等をご講演頂きます。
14:30 -15:10	HPLC&UHPLCおよびLC/MS(MS)における高極性化合物分析に適したカラム選択のノウハウ (株)ワイエムシ HILICカラムおよびHILIC的特性を提供するPFPカラム(双極子間相互作用を提供するユニークなカラムケミストリー)を駆使した高極性化合物の分析メソッド開発のノウハウを紹介致します。さらにHILIC分析を行う際の注意点やC18カラムからのメソッド移行事例等をご紹介します。
15:10 -15:30	休憩
15:30 -16:10	分析メソッド開発において最高のパフォーマンスを提供するワイエムシ最新LCカラムを用いたアプリケーションのご紹介 (株)ワイエムシ 驚異のpH耐久性とピーク形状を有し、バラエティに富んだカラムケミストリーを備えたハイブリッド型逆相カラムの有効活用方法についてご紹介します。
16:10 -16:40	新製品情報 (株)ワイエムシ 類まれなピーク形状を提供する最先端コアシェルカラム、および、順相 & 逆相の広範囲な移動相が使用可能でキラル分離の最適化やコストリダクションにも有効な多糖誘導体型カラムの特長および応用事例をご紹介します。
16:40 -17:10	質疑応答、ラボツアー
17:10 -	情報交換会 :ゲストスピーカー川端様およびセミナー参加のお客様と当社アプリケーションケミストとの個別ディスカッションタイム(本セミナーお申込み時に事前にご要望ください)

お申込みFAX番号 : 075-342-4530

Webサイト お問い合わせフォーム：<https://www.ymc.co.jp/inquiry/form.html>

URL <http://www.ymc.co.jp>